



2018 年 8 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社神戸製鋼所
代表者名 代表取締役社長 山口 貢
(コード：5406、東証第 1 部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長
本田 和幸
(TEL. 03-5739-6010)

兵庫県神戸市での電力供給事業に関する資金調達について

当社は、兵庫県神戸市での電力供給事業に関する資金調達について、プロジェクトファイナンスを採用することに決定し、本日、(株)コベルコパワー神戸第二を借入人とするプロジェクトファイナンスを組成いたしましたのでお知らせします。

1. 資金調達の経緯

当社は、本年 4 月 4 日に「兵庫県神戸市における発電事業に関する会社分割（簡易新設分割）について」を開示いたしました通り、兵庫県神戸市において石炭火力発電所の建設を目指し、2015 年 3 月には発電した電力全量を関西電力株式会社に供給する契約を締結しております。また、本発電所に関わる資金調達に向けて、電力供給を目的とした新会社である(株)コベルコパワー神戸第二を簡易新設分割により、本年 5 月に設立致しました。

なお、神戸市での本プロジェクトは、本年 6 月 25 日の環境影響評価書の縦覧期間満了を以て環境アセスメント手続きを全て終えております。また、8 月 30 日には神戸市と環境保全協定を締結致しました。今後、速やかに建設工事に着手し、2021 年度の 3 号機稼働を目指します。

2. 資金調達の概要

- ① 調達方法 : プロジェクトファイナンス
- ② 調達金額 : 2,400 億円程度
- ③ 調達契約調印日 : 2018 年 8 月 31 日

なお、詳細は調達契約上の守秘義務により開示できません。

【プロジェクトファイナンス採用の理由】

資金調達については、様々な観点からその手段を検討してまいりましたが、以下の理由からプロジェクトファイナンスに決定致しました。

プロジェクトファイナンスとは、特定の事業から得られる収益のみを返済原資とする資金調達方法のことです。

- ① 長期にわたる多額の事業資金を確保できること。
- ② 安定的なキャッシュフローが見込まれる電力供給事業は、プロジェクトファイナンスに適していること。
- ③ 対象事業そのものを担保とした上で、特別目的会社である（株）コベルコパワー神戸第二を事業主体とするため、格付け評価上オフバランス効果が見込まれ、当社の財務基盤の維持・強化に寄与すること。

■（株）コベルコパワー神戸第二の概要

- ・会 社 名：株式会社コベルコパワー神戸第二 （2018 年 5 月 11 日設立）
- ・代 表 者：木本 総一
- ・資 本 金：300 百万円 （神戸製鋼所 100%）
- ・所 在 地：兵庫県神戸市灘区灘浜東町 2 番地
- ・発電規模：130 万 kW（65 万 kW×2）
- ・燃 料：石炭
- ・発電方式：微粉炭火力 超々臨界圧発電
- ・供給開始時期：3 号機 2021 年度、4 号機 2022 年度

（ご参考）

■当社の電力供給事業の概要

	（既設）	（建設中）	（計画中）
会社名	（株）コベルコパワー 神戸（※）	（株）コベルコパワー 真岡	（株）コベルコパワー 神戸第二
住 所	兵庫県神戸市灘区灘浜 東町 2 番地 （神戸製鉄所内）	栃木県真岡市鬼怒ヶ丘 15 番地	兵庫県神戸市灘区灘浜 東町 2 番地 （神戸製鉄所内）
燃 料	石炭	都市ガス	石炭
発電規模	140 万 kW （70 万 kW×2）	124.8 万 kW （62.4 万 kW×2）	130 万 kW （65 万 kW×2）
発電方式	微粉炭火力 超臨界圧 発電（SC）	ガスタービン・コンバ インドサイクル（GTCC）	微粉炭火力 超々臨界圧 発電（USC）
供給開始時期	1 号機：2002 年 4 月 2 号機：2004 年 4 月	1 号機：2019 年後半 2 号機：2020 年前半	3 号機：2021 年度 4 号機：2022 年度

（※）（株）コベルコパワー神戸は神鋼神戸発電（株）が 2016 年 4 月 1 日から社名変更

3. 今後の見通し

当該資金調達による業績への影響につきましては、軽微です。

本プロジェクトに関するこれまでの手続き等は、当社ホームページをご覧ください。

以上